



イエス！ 白岡市教育支援センター

夏休みの過ごし方

所長 蔦澤 透

7月21日から8月27日までの夏休みが終わり、学校は2学期が始まりました。センターも久しぶりに児童・生徒を迎えます。どんな夏休みを過ごしたのでしょうか。子どもたちの話に共感できるよう事前に「夏休みについてのアンケート」をとりました。

中学3年生の生徒は、高校受験に備える期間と決めているようです。上の子の大学受験も重なるため家族が一丸となって受験モードとなり今夏を過ごすそうです。旅行などのイベントは控えるような雰囲気です。



アンケートには「楽しみにしていること→ない、取組みたいこと→・復習・絵を描く」とだけ記載されていました。それでも本人に悲壮感はなく、当然のこととして38日間を過ごすという顔つきです。普段からコツコツと努力する子なので、しっかりと復習して理解を深めることでしょう。絵を描くという息抜きの他に楽しんだことがあれば、そのことを話題に会話を盛り上げたいと思います。

小学6年生の児童は、夏休みを楽しむ自分のイラスト付きで回答しました。描写が見事で見ているこちらにも愉快的気持ちになります。なわ跳びの「はやぶさ」については先ほどの中3生とも会話が弾みました。3年後の夏休みは先輩のように目標を一つとすることでしょう。思いっきり楽しんだ夏休みの思い出をたくさん聞きたいと思います。

夏休みに楽しみにしていることがありますか

ある(○) ない()

それは何ですか

- ・ 海へ家族で行くこと
- ・ キャンプ!
- ・ おばあちゃんの家
- ・ フォール



夏休みに取組みたいと思うことがありますか

ある(○) ない()

それは何ですか

- ・ 読書 この休みに 5000P!
- ・ はやぶさ(縄跳び)成功させる
- ・ イラストたくさんかく (マニガモ)



さて、センターには観葉植物が一株あります。昨年、移転後のセンターを視察した教育委員から「相談室に緑が必要」と指摘があり、エバーフレッシュ(花言葉「歓喜」)を置きました。「植物の初心者でも気軽に育てることができる」とのことですが、未経験者は不安です。ネット情報と「水やりチェッカー」を頼りに何とか維持してきました。夏場は水やりの量と時間帯に配慮が必要で留守がちとなるこの期間は特に心配です。枯らさずに夏休みを終えることができたので、ホッとしています。(歓喜とまでは…)

それぞれが過ごした夏休みの話題にふれながら2学期も楽しくセンター経営をしていきます。



7月・8月のカレンダー

